



「トンガ」便り (1号)

なりたくこう けいゆ
成田空港からNewZealandを経由してトンガへ



7月3日の午後5時に成田空港を
出発し、ニュージーランドを経由
して、7月4日の午後10時にトン
ガに到着しました。

トンガへの青年海外協力隊は、
長期派遣隊員が3名、短期派遣隊員

が3名、の計6人でした。長期は約2年間、短期は1ヶ月～2ヶ月間です。

トンガについて



王宮です。旗が掲げられている時は、
王宮に王様がいらっしゃることを示して
います。

人口：105,586人 (2014年, 世界銀行)

宗教：キリスト教



トンガ国旗は、赤はキリストが
流した聖なる血、白は平和と偏
りのない心、赤い十字はキリス
ト教国であることを表していま
す。普通の十字がつけられてい
るトンガ国旗は、南十字星をつ
ける国旗が多いオセアニアの中
では珍しい国旗です。



トンガの民族衣装 (プレタハ) を、各々が好きな布を選
んで作りました。腰には女性専用のキエキエを付け
ます。素材もデザインもいろ
いろなものがああります ✨



飛行機からの朝日

窓際から7月4日の朝日
を撮影することができ
ました。



トンガ語の訓練!

トンガ人の先生から、
約2週間、トンガ語を
教えてもらいました。



スープがボール に...

お店でスープを頼んだら、火にかけていたであ
ろうステンレス?のボールに入ったままで
出てきました。



トンガでの生活は、6人の寮での共同生活から始まりました。寮で過ごして、初めての朝の風景です。奥に見える建物は教会です。日曜日になると、トンガの人々は教会に行くのが日課です。場所によりますが、教会では、毎回賛美歌を楽器の生演奏に合わせて歌うんです。素敵ですよ!



「トンガ」便り (2号)

さいせいたん ち
最西端の地でホームステイ！



トンガの最西端のハータフ (Ha'atafu) という村でホームステイをしました。それまでいた首都のヌクアロファ (Nuku'alofa) とは異なり、ブッシュに囲まれた場所でした。お父さん、お母さん、4人の子どもたちで6人家族のはずでしたが、おばさんが2人、よくわからない人が1人...と、いろいろな人がいました。

日曜日、朝10時にみんなで教会へ行きます。約1時間30分後に家に戻り、家族そろってお昼ご飯です。ルー(Lu)というタロイモの葉っぱで、牛肉、羊肉、鶏肉、豚肉、魚などを包んだものと、マニオケやタロイモやヤムイモを食べます。

しゅと いちば
首都の市場！



首都のヌクアロファ (Nuku'alofa) の市場の中↑と外↓の様子です。トンガや中国の方が野菜を売っていたりお土産品もたくさんあります。二階には、服などがあります。



ルー (Lu) です。私のは「Lu pulu」でした。Puluは牛肉という意味です。



髪を編む！

お母さんの妹さんが、さやかの髪は長いから編みがいいがあるわ！と編んでくださいました。



小学生の女の子は、みんな髪が長く、小さい子はお母さんやお姉さん、おばさんに毎朝髪を編んでもらっています。編み方(二つのおさげで上から編み込み)や赤いリボンというのは決まっていたようでした。綺麗でしかも速いっ。



早朝にバス登校！

学校から遠く離れている子供は、日の出前にバスに乗って登校です。



「トンガ」便り だよ (3号)

Tonga College (トンガ カレッジ) !



首都しゅとのヌクアロファ
(Nuku'alofa)から、約6km離れたところにある男子だけの中高一貫校です。毎週月曜日の朝はホールで集会があります。国歌や讚美歌などを毎回金管楽器などで生演奏です♪



900人近い生徒と70名の教員が一同に会しての集会です。トンガでは学校ごとにSchool colorがあり、Tonga Collegeは赤です。



日本語の授業は、まずは教室を探すこと、その後、机と椅子を生徒数分確保し、ようやく始めることができます。教室がない時は、雨の日も風の日も...壁のないホールでの授業となります。ほぼホールです...。教科書は二人に一つの場合が多く、持ち帰りません。



カイポーラ (大宴会)
今回、教会に新しい牧師さんがいらっしゃったということで皆が集まりました。



カイポーラの料理
誰がどれだけ食べるの？
と思うくらいの多くの料理が目の前に！



子豚が...!

私の前にあった大きな銀の包みが開かれると、そこには子豚の丸焼きがありました。

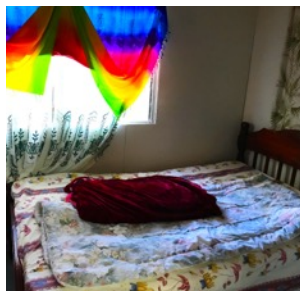


「トンガ」便り (4号)

Ha'ateiho (ハテイホ) での日常生活。



にちじょうせいかつ
 しゅと やく はな す
 首都から約6km離れたHa'ateihoに住んでい
 ます。学校までは歩いて10分くらいです。
 がっこう ある ぶん
 まいにちある い かえ しきちない おおや
 毎日歩いての行き帰りで。敷地内に大家
 さんのお宅があります。現在は、お父さん、
 かあ むすこ
 お母さん、息子さん (Tonga College
 の生徒)、娘さんの4人家族です。
 むすめ にんかぞく



大きな蜘蛛....

一匹は部屋の中で戦い、私が勝利しましたが、また新たに一匹が...



大きなムカデ....

一匹退治してもムカデはつがいでいるとのこと...確かに、何匹も出てきます。

家は、JICAの調整員さんやスタッフさんが安全かどうかを確認してくれます。新たに鍵をつけてくれたり、家の周辺をチェックしてくれたり...しかし、私の家は長い間使われてなかったようで、日本では見かけなかった大きさの虫やアリやゴキブリが、毎日挨拶してくれます...。見ない日はありません。また、小さく四角い穴が空いている部分はモスクートネットだけで、窓ガラスは入っていません。真夏は風が通り抜けて涼しいかもしれませんが、冬の現在は朝夕が寒く、ネットを通り抜けてくる虫に悩まされています。家全体に隙間が異常に多く、ヤモリはもとより、ムカデが頭の上に落ちてくることもあり、しばらく眠れない日々が続きました。少しずつ、少しずつ、自分で直しています。



トンガの子ども達は、本当によくお手伝いをします。するのか、させられているかは...。大家さんの息子さんはココナツミルクを絞り、豚さんに餌をやり、自分の洗濯物は自分でし、朝はパンを買いに行かされ、庭のゴミ拾いをさせられ...。日々、誰かが彼の名前を叫び、彼が何かしています。



懐かしい??

洗濯機は懐かしい? 二層式です! ホースで水を入れてから使います。



「トンガ」便り (5号)

でんとうてき ちょうりほうほう トンガの伝統的な調理方法！



トンガには'umu (うむ) という調理方法ちょうりほうほうがあります。地中ちちゆうオーブンといったところでしょうか…。

- (1) 地面じめんに穴あなを掘ほる
- (2) 掘ほった穴あなの中なかで石いしなどを燃もやす
- (3) 調理ちょうりしたいものいを入れる
- (4) バナナの葉はなどをかぶかせる
- (5) 2～3時間じかん後あとに取り出とす



調理ちょうりするものは女性じょせいが準備じゅんびし、地中ちちゆうオーブンの準備じゅんびから取り出としまでは男性だんせいの担当たんとうのようです。日曜日にちようびの朝あさになると、教会きょうかいに行いく朝10時あさ じまでにほとんどの家庭かていでこの調理ちょうりが行おこわれます。



毎週日曜日の早朝、教会から帰って家族みんなで食べる昼食の準備をします。'umuですが、バナナの葉をかぶせた後、古い毛布に水をかけたものを3枚ほどかぶせます。できるだけ熱を逃さないようにするためです。最後には、私が日本から荷物を入れてきた段ボールが解体されてかぶせられていました。出来上がった料理は熱々で、イモ類やパイアはとても柔らかくなります。



ココナッツ！

ココナッツは家庭の庭や畑になっていて、割ると中は真っ白です。



1つ3役以上！

ココナッツは中の液体をジュース（ポカリスエットみたい）として飲み、中の白い部分はこそいで絞ることでココナッツミルクとし



て料理に使い、絞りがすは家畜の餌となり、外側は燃料として使われています。



「トンガ」便り (6号)

合唱を通じて、たくさんの人たちと交流♪



同期のボランティアがいる学校には
合唱団があり、そこに参加していま
す。週に1~2回、17時から1時間半
くらい練習します。卒業式やクリ
スマスコンサート、警察のブラスバン
ドと一緒にコンサートなど、イベン
トにも参加させてもらっています。



合唱団には、性別や年齢、学校
や職業もさまざまな現地の人
たちが参加されています。(でも、
私が一番年上のような...) 参
加しているみんなと練習以外の
ことも話ができたり、その家族
の人たちとも関わり合いが持て
たり、さらに隊次が異なるボラ
ンティアとも一緒に活動するこ
とができたことなどで、交流の
幅が広がりました。そして、「音
楽は国境を超える」という言葉
を感じ、とても幸せな瞬間があ
りました。

イベントが近づくリハーサルがほぼ一日中続
くということもあります。暑くて疲れる練習の
合間でも、個別練習に付き合ってくれたり、体
調を気にかけてくれたり、とても親切にしてく
れます。ところで、トンガの楽譜って音符♪で
はなく数字が書いてあるんです！驚きました。



弟が...

私のことをなぜか「姉
さん」、「姉さん」と
呼びます。彼は、警察
官です。



大きいなあ...

普段はなんとなく感じる
くらいですが、写真
をみるとやはりみんな
大きい...

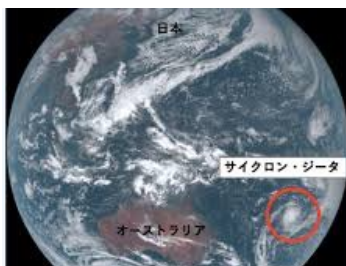


ボランティア

昨年の12月のコンサートに
は、職種が音楽、珠算、日
本語教育と異なる4名が参
加しました。



「トンガ」便り (7号)



サイクロン「GITA」!

2月12日(月)の夜、カテゴリー4(カテゴリー5が最高)のサイクロンGITAがトンガを直撃しました。多くの日本人ボランティアが日本大使館がある建物に避難しました。しかし、その建物も窓ガラスが割れたり、抜け落ちたり、雨漏りなどの大きな被害を受けました。サイクロンが去った直後は全島停電。今も電気や水が止まっているところが多くあります。13日の朝、昨日まで見ていたトンガの風景が、一変していました。



サイクロン後の13日のお屋近くに、何人かでJICAの車に乗って各々の自宅を見に行こうとしたら、電柱が倒れて道を塞いでいたり、全面ガラス張りで数日後にオープンする予定だったカフェが無残な姿になっていたり、部屋の中から青空が見えたりする家が…。車の中にいて体は安全な反面、被害の大きさを実感し、いつ電気や水が復旧するのだろうか、という今後の生活の不安に襲われていました。



学校もHALLの屋根の骨組みが崩れたり、職員室も青空が見えるところが何箇所か…。でも嬉しいことが! 21日、生徒2名がラクビーで日本に留学をしました!



ガスに長蛇の列

12日の午前11時頃、ガス屋さんに長蛇の列が! 電気が止まってもガスがあれば調理ができますよね。



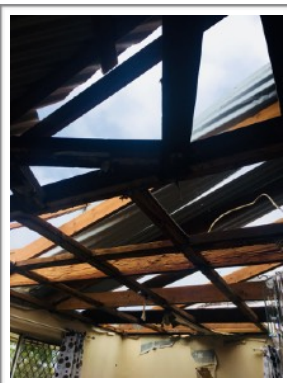
外に出れない!

2日経っても家のまへの水がいっこうに引きませんでした。



床上浸水...

私の家では、一段高くなっている部屋の中にも水が入りました。





「トンガ」便り (8号)

続 Tonga College (トンガ カレッジ) !



いぜん しょうかい
以前にも紹介したトンガ カレッジで
こんかい そつぎょうしき しゅうぎょうしき
すが、今回は卒業式 & 終業式につ
りょうしき おな ひ たいいくかん
いてです。両式は同じ日に体育館で
おこな せんせい にゅうじょう
行われます。先生が入場し、Form1
せいせきゆうしゅうしゃ しょうじょう
からForm7の成績 優秀 者に賞状と
ふくしょう てわた やく じかんはん
副賞が手渡されます。約2時間半か
きよく すうだい
かります。テレビ局が来て、数台の
さつえい ほうえい
テレビカメラで撮影し、放映されま
あか き せいと
す。赤いブレザーを着ている生徒は
せいとかい やくわり にな せんせい
生徒会のような役割を担い、先生を
たす せいと しどう えら
助けて生徒を指導したりなどする選
せいとたち
ばれし生徒達です。



Tonga Collegeのschool colorは「赤」なので、卒業式などの式典では基本的に上下共に赤色を着用しなければなりません。また、腰に巻くタオバラを身に付けるのが正式な服装となります。ただし、一年あるいは半年以内に親族に不幸があった人については、上下共に黒になります。



式典が近づくと、生徒達が教員の指示に従って、ラグビー場を含めた校庭の整備や赤と白の布にアイロンをかけたたりなど、色々な準備をし始めます。約900人の男子校ですから、本当に全員が動けばどんな作業もあっという間のはず…。でも、欠席や途中でいなくなる生徒が多数…。式では、複数科目で最優秀者となった生徒の保護者が在校生にお金を撒く姿が見られました。1科目につき最優秀者であれば日本円で5万円以上貰えたりしますから、複数科目ともなるとかなり高額になります。その幸せや頑張りを他の生徒にもという感じなのではないでしょうか。



刈った芝生は...

先生が機械で刈った芝は、生徒が一列に並んで、一斉に両手で後ろに掻いて集めます。



お金が宙を舞う!

多くの2パアング紙幣や10パアング紙幣が在校生にまかれます。



教頭先生と!

Tonga Collegeには、男性と女性の教頭先生がお一人ずついらっしゃいます。



「トンガ」^{だよ}便り^{しょうかい} (9号)

続続 Tonga College (トンガ カレッジ) !



Tonga Collegeでは、生徒の給食は生徒自身が作り、配膳します。Form3からForm6までの生徒数名で班をつくり、その班が何日間かで交代しながら、校長先生が決めた一品メニューを作ります。Form6などの先輩がForm3などの後輩に火のつけ方から野菜の切り方等、調理の仕方を教えながら作っていきます。



「トンガ^{だよ}便り^{しょうかい}3号」で紹介したトンガカレッジですが、今回は給食^{こんかい きゅうしょく}についてです。Lunch^{ランチ}の時間^{じかん}になるとForm1^{ちゅうがく} (中学1年生) からForm2,3,4...と順番^{じゅんばん}に並び、給食^{きゅうしょく}を受け取ります。しかし、日本^{にっぽん}のように牛乳^{ぎゅうにゅう}があって、ご飯^{はん}、おかず、デザート...^{いっしょく}で一食^{いちしょく}ではなく、今日はシチュー^{きょう}、今日^{きょう}はご飯^{はん}にココナツミルク^{さとう}と砂糖^いを入れて煮^にたもの...というように一日一品^{いちにちひとしな}です。



給食の配膳は、生徒各々が家から持ってきたお皿に配膳されるのですが・・・家から持たされたお皿の大きさや深さはそれぞれ違うので、配膳される量は、料理にもよりますが、お皿の大きさや深さに比例することになります。体がとても大きいのに、小さなお皿を持ってきている生徒は...なんだか切なくなりました。お代わりできると良いのですが・・・。



学校の調理場

奥の方に鍋を火にかけるところがあります。屋根はありますが、壁はありません。



食べ方は・・・

箸はもちろん、スプーンやフォークはなく、手で食べます。



先輩が指導!

Form1,2,3の生徒が食べる時は、Form4以上の生徒が何人かいて、静かに食べさせます。



「トンガ」便り (10号)



↑ Mapu 'a Blowholes

「ホウマの潮吹き穴」とも呼ばれ、風の強い日の満潮時には打ち寄せた波が石灰岩の通気孔を通して、空に向けて最高では20mを超えて吹き上がります。吹き上げる水柱は南太平洋で一番豪快だと言われています！

↓ Captain Cook's Landing Site

キャプテン・クック上陸記念碑で、1777年、キャプテン・クックの最後のトンガ訪問を記念したものです。



トンガの見どころ！(その1)

トンガ王国はトンガタブ、ハアパイ、ババウ、ニウアスの主要な4つの諸島で構成されています。今回はトンガタブの見所の一部を紹介します。見所は、島のあちこちに点在しています。地図(別付)を見ながらどこにあるかを確認してみてください！



↑ Ha'amonga Trilithon

古代ポリネシアの遺跡で、トンガ語で「マウイの重荷」を意味しています。この遺跡は3つの大きな石灰岩による建造物で、鳥居のような形になっています。総重量は30~40トンにもなります。

↓ Mu'a Archaeological Site, Langi

かつてトンガにおけるラピタ文化の中心だったムアという場所にある巨大な王家の墳墓です。



Tシャツ完成！

日本語教育Tシャツができました。表の胸元のデザインは、トンガ人の日本語教師が、裏は1月に帰国した日本語ボランティアが原案を描きました。



無残で無念…。

何十年前になるのでしょうか？トンガで初めて日本語教育のボランティアをされた方とお友達なり、その方が絵馬を送っていただきました。しかし、私の手元に届いたのは…。なんだかとても悲しい気持ちになりました。



「トンガ」便り (11号)



↑ Ha'atafu Beach
 トンガタプの北端にあり、美しい浅瀬の向こうに大規模なサンゴの群生があることで100種類を超す魚に出会えることで人気があります。シュノーケリングもでき、シーズンには沖に鯨の姿を見ることもできることもあるとか！
 ↓ The Royal Palace
 1867年に完成した王宮は、白い壁と赤い屋根、まるで絵本から抜け出したような親しみやすさ！でも、立ち入りは禁止されています。当然か...



トンガの見どころ！(その2)

トンガ王国は南北に約1,000km、東西約500kmの海域に散らばっている島々で構成され、経済水域を日付変更線が縦断しています。今回も前回に続いてトンガタプの見所の一部を紹介致します。地図(別付)を見ながらどこにあるかを確認してみてくださいね！



↑ Kolovai Flying Fox Sanctuary
 トンガタプの最西端近くにあるコロバイ村は果物を主食とするオオコウモリの生息地として知られています。洞窟ではなく外にいて、日中飛んだりもします。このコウモリはサモアの王女から贈られたと言い伝えられており、トンガでは神聖な動物とされています。

→ 3 Headed Coconut
 写真だとわかりにくいのですが、この椰子は唯一、上の方で枝が3つに別れているのです。



仕立て屋さん！

トンガ柄の生地を買い、日本から持参した服をお店に持って行き、それをベースにしてワンピースを作ってもらいました。「さやかはきちんと作らないとすぐやり直して言うから！まだ途中なんだけど着てみられる？」と言われてしまいます。なぜか私にはいつもこの2人がタッグを組んで対応して下さいます。

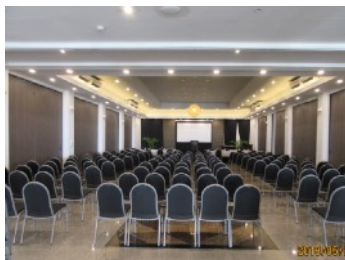


日本からのお客様。高校の校長先生がラグビーの生徒の選抜に！



「トンガ」便り (12号)

Speech Contest! & Calligraphy Contest!



タノアホテルで日本語スピーチコンテストと書道コンテストが行われました。離島の学校も含め7校からの生徒と、一般からも参加があり、27名が[Form4],[Form5],[Form6],[Open]の



カテゴリーに分れてスピーチを行いました。「Open Category」の優勝者には日本行きの手ケットが石井日本大使より手渡されました!



↑ コンテストの審査結果を待つ間、日本に関する「○」「✕」クイズなども行われました。

→ 私が勤務しているTonga College Ateleは「Form4」、「Form5」「Form6」の3つのCategoryに一人ずつが参加しました。そして、なんと「Form5」でNo.1を獲得することができました!



「Form3」の生徒たちは、来年の出場に向けて見学をしました。



← ↑スピーチコンテストと同時に書道コンテストも行われました。「Form3」は「ふね」、「Form4」は「本」、「Form5,6,7」は「学校」でした。我が校は「Form3」と「Form5,6,7」の2部門で最優秀賞を獲得しました!!



日本語教育ボランティアと日本語Tシャツ!
Contest開催当日にトンガにいた日本語教育ボランティアです。離島勤務の方もいるのでなかなか揃って写真を撮ることがありませんでした。しかも、全員が日本語Tシャツを着用!もう二度とない組み合わせです。本当に一期一会…。



書道!
トンガの日本語の授業にも書道があります。生徒も先生も真剣!



「トンガ」便り (13号)



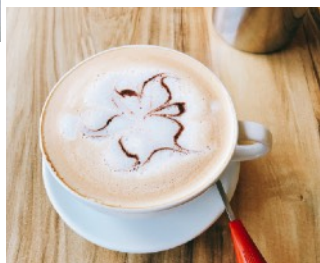
↑100パアンガ紙幣もありますが、写真は50、20、10、5、2のパアンガ紙幣と1パアンガ硬貨、「0.50」、「0.20」、「0.10」、「0.05」を表すセニティ硬貨です。これらを使って買い物をします。例えば、「10.55パアンガ」のものを買いたい場合、10パアンガ紙幣と50セニティ、5セニティ硬貨を出して支払います。では、「10.52」や「10.58」だったら？トンガでは、上記の紙幣や硬貨しかないので、「0.05」未満は切り下げ、「0.06」以上は切り上げになります。だから、レシートと渡されたお釣りが違うこともしばしば…。最初はかなり戸惑いました。でも、ときどき得したり損したりだから、今は「まあいいか。」となりました。



・トイレットペーパー (10ロール) …13パアンガ <650円>

※同じ商品でも、お店や消費期限などによって、安くなったり高くなったりします。その辺は日本と同じですね。

ぶっか もの ねだん
トンガの物価 (物の値段) !
 トンガでは日本と異なるお金を使って買い物をします。トンガのお金の単位は「Pa'anga(パアンガ)」です。およそ日本での「50円」が「1パアンガ」となります。日本との値段を比べてみてください。



- ・カフェオレ…6パアンガ <300円>
- ・キューピーマヨネーズ (500g) …15.30パアンガ <765円>
- ・牛乳 (1ℓ) …3パアンガ <150円>
- ・人参 (3本) …3パアンガ <150円>
- ・キャベツ…4パアンガ <200円>
- ・プリングルス…5.50パアンガ <275円>
- ・コーンビーフ (326グラム) …9.50パアンガ <475円>
- ・フライドチキン (1パック、マニオケ付き) …5パアンガ <200円>
- ・電子レンジ(温めるだけの機能のみ)… 250パアンガ <12,500円>
- ・二層式洗濯機 …429パアンガ<21,450円>
- ・シングルアイスクリーム (ワッフルコーン) …4パアンガ <200円>

Heilala Festival!

King's Birthday (7月4日) では、各地域などから[Miss]が選出されて、paradeがありました。トラックの荷台を様々に飾り付け、そこにドレスアップした素敵な女性達が!



テニス!

5月末からテニスに誘われて、やっています。私が日本でやっていたバドミントンとは違い、ラケットもボールも重い…そして屋外だから暑い…。でも、体を動かせる幸せと、仲間と過ごせる楽しいひとは何にも代え難いものです!!





だよ 「トンガ」 便り (14号)

がっこう じゅぎょう
学校での授業!

わたし しゅたんどう じゅぎょう
私が主担当で授業を
 おこな
行っているのはForm3
 にほんご
の日本語クラスです。
 ちゅうがく ねんせい
Form3は中学3年生く
 らいです。この学校で
 にほんご せんたく かもく
日本語は選択科目のう
 ちの1つです。37名
 せいと せんたく
の生徒がいます。選択
 かもく
科目ということ、トン
 にちじょうせいかつ ちよくせつ
ガでの日常生活に直接
 かんけい
は関係がないというこ
 にほんご
ともあるのか、日本語
 きょうしつ
クラスには教室があり
 かべ
ません。壁がなく、机
 いす
も椅子もないホール
 あめ ふ こ
で、雨が降り込んでき
 ら濡れながら授業を
 う
したり、受たりして
 こくばん
います。黒板は、「ど
 こくばん ひつよう
うしても黒板が必要で
 やく ねんかんうった
す!」と約1年間訴え
 つづ
続けていたら、移動式
 こくばん しゅつばん
黒板がホールに出現し
てくれました!



一列になった生徒の一番後ろの人の背中に平仮名で単語を書き、後は順番に前の人の背中に書いて、一番前の生徒は黒板に書くという伝言ゲームをしました。→



日本食が食べたい!!

海外に長く滞在していると食べたくなるのが日本食や日本で当たり前のように食べていた品々! 御味噌汁などはフリーズドライを日本から持参してきましたが…。持参できないものはどうするか…。それはもうトンガにある食材で作るしかないですよ! 焼きそばに



真面目な生徒もいれば、そうでない生徒もいるのは、どの国でも同じです。でも、ホールでいくつかの授業が同時に行われると、たくさんの音が耳に入ってくるので、多感な時期の生徒にとってはいつも以上に集中することが難しくなります。さらに、コンクリートの上に直に座っているので足が痺れる、雨上がりの後は湿気でズボンが濡れて体が冷える…。そんな中でも懸命に日本語を習得しようと、毎回質問をしたり、宿題を忘れずに提出するなど、努力を怠らない生徒には頭が下がります。

いなり寿司、だし巻き玉子と甘めの玉子焼き、シナモンレーズンロールパン等♡SVさんのオープンや知恵と技も借りながら作りました!!



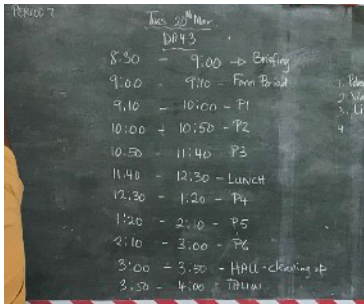


「トンガ」便り (15号)

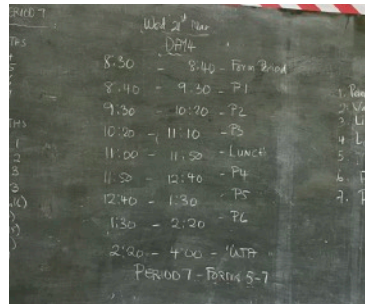
じかんわり

Tonga College!(トンガカレッジ)の時間割!

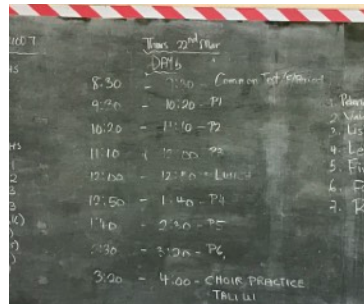
日本の学校では、月曜日から金曜日までの日課は決まっていますよね。そして、1時間目が何時から始まり、何時に終わるというのもきちんと決まっていますね。しかし、私がボランティアをしているTonga Collegeでは、1時間目の始まる時間が毎日変わります。そして、時間割の写真を見てもらうとわかりますが、各授業間後の教室移動時間やトイレ休憩時間がもうけられていません。加えて、朝に決まった時間割が10分後には変更されていたり、さらに15分後に変更されたりします。この変更は教頭先生がされます。臨機応変ともいえますが…当初は驚き、困惑しました。今はなんとか!!



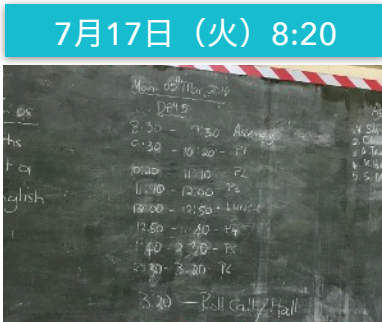
3月20日 (火)



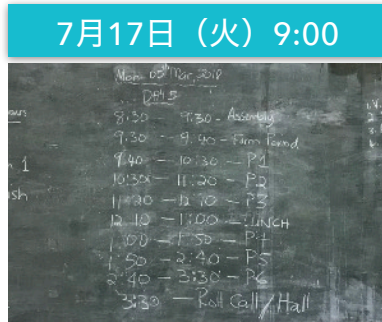
3月21日 (水)



3月22日 (木)



7月17日 (火) 8:20



7月17日 (火) 9:00

DATE	TIME	CLASS	PERIOD	ACTIVITY
2018/03/20	8:30	Form 1	1	Briefing
2018/03/20	9:00	Form 1	2	Form Period
2018/03/20	9:10	Form 1	3	Form Period
2018/03/20	9:20	Form 1	4	Form Period
2018/03/20	9:30	Form 1	5	Form Period
2018/03/20	9:40	Form 1	6	Form Period
2018/03/20	9:50	Form 1	7	Form Period
2018/03/20	10:00	Form 1	8	Form Period
2018/03/20	10:10	Form 1	9	Form Period
2018/03/20	10:20	Form 1	10	Form Period
2018/03/20	10:30	Form 1	11	Form Period
2018/03/20	10:40	Form 1	12	Form Period
2018/03/20	10:50	Form 1	13	Form Period
2018/03/20	11:00	Form 1	14	Form Period
2018/03/20	11:10	Form 1	15	Form Period
2018/03/20	11:20	Form 1	16	Form Period
2018/03/20	11:30	Form 1	17	Form Period
2018/03/20	11:40	Form 1	18	Form Period
2018/03/20	11:50	Form 1	19	Form Period
2018/03/20	12:00	Form 1	20	Form Period
2018/03/20	12:10	Form 1	21	Form Period
2018/03/20	12:20	Form 1	22	Form Period
2018/03/20	12:30	Form 1	23	Form Period
2018/03/20	12:40	Form 1	24	Form Period
2018/03/20	12:50	Form 1	25	Form Period
2018/03/20	1:00	Form 1	26	Form Period
2018/03/20	1:10	Form 1	27	Form Period
2018/03/20	1:20	Form 1	28	Form Period
2018/03/20	1:30	Form 1	29	Form Period
2018/03/20	1:40	Form 1	30	Form Period
2018/03/20	1:50	Form 1	31	Form Period
2018/03/20	2:00	Form 1	32	Form Period
2018/03/20	2:10	Form 1	33	Form Period
2018/03/20	2:20	Form 1	34	Form Period
2018/03/20	2:30	Form 1	35	Form Period
2018/03/20	2:40	Form 1	36	Form Period
2018/03/20	2:50	Form 1	37	Form Period
2018/03/20	3:00	Form 1	38	Form Period
2018/03/20	3:10	Form 1	39	Form Period
2018/03/20	3:20	Form 1	40	Form Period
2018/03/20	3:30	Form 1	41	Form Period
2018/03/20	3:40	Form 1	42	Form Period
2018/03/20	3:50	Form 1	43	Form Period
2018/03/20	4:00	Form 1	44	Form Period

↑ 試験は、1年間に中間テストと期末テストの2回です。しかし、Common Testという確認テストが中間テストまでに2回、期末テストまでに2~3回実施されます。中間テストや期末テストについては一日にできる試験は2つと決まっていますので、全部終わるまでに約9日間かかります。

ほぼ全ての生徒が試験を受ける英語や数学などの必修教科の試験は、ホールで行われます。試験終了後は一列に並んで広い敷地のゴミ拾いなど、校内清掃が実施されます。



引っ越し!!
2月にサイクロンがトンガに直撃した際、私の家は床上浸水しました。部屋に汚水も流れ込んでいたこと、大家さんの対応等のこともあり、3月末に念願の引っ越しが実現しました!新しい部屋は二階で、大家さんは在日トンガ大使のご両親です。6月に在日トンガ大使が戻っ



てこられた際にお会いすることができました。とても素敵な女性大使で、私の出身県の山口県のことでも「安倍首相の県でしょう?」とご存知でした!



「トンガ」便り (16号)



↑「音楽」と「そろばん」

私の同期は音楽のボランティアで、専攻はバイオリンです。専門学校で働いています。しかし、彼女の活動は学校内に留まっておらず、そのバイオリン演奏はトンガ国内で超有名です。私は、「音楽」は世界の共通言語ではないかと思うことがあります。

今年の7月に任期満了を迎えて帰国した仲良しさんは「そろばん」のボランティアでした。近くは歩きや自転車、遠くはバスに乗り、たくさんの小学校に行って活動をしていました。



さまざまなボランティア活動！
 現在、トンガでは日本から「そろばん」「日本語」「音楽」「気象」などいろいろな分野において20代から60代までの約20名のボランティアが活動を行っています。同じ分野においても、離島にいたり、本島内でも活動場所が異なるので、なかなか他のボランティアの活動を見る機会はありません。でも、仲良くなったボランティアに学校に来てもらって生徒と日本語で自己紹介をしあってもらったり、こちらが活動を見せてもらいに行ったりすることで、学ぶことができたり、トンガの人達との交流が広がったり、良いことがたくさんありました。



↑新年になると、日本大使との意見交換会が行われます。その時には、多くのボランティアが各々あつらえた民族衣装を着て、日本大使のご自宅に伺います。



↑私と同じ「日本語教育」の分野で活動しているボランティアです。私は生徒に日本語を教える活動ですが、彼女はトンガ人の日本語教師を育成する活動に従事しています。



ホームステイ家族！

昨年、ホームステイでお世話になった家族には子どもが4人。そのうち2人は私がボランティアをしている学校の生徒です。お父さんが時々車で子どもを学校に送ってきます。その時に私を見かけると「お前は次はいつ家にくるんだ？今週末か、来週末はどうだ？」と言ってくれます。遊びに行くと、「さやかはパンケーキが好きだから！」と子どもが作ってくれました。今まで持参した物の中で好評だったのは紙ふうせんです。ニュージーランドから来ていたおばあちゃんも喜んで、一緒に遊んでくれました。





「トンガ」便り (17号)

しよりじょう トンガのゴミ処理事情！

日本では、ゴミは「燃えるごみ」「プラスチック」「燃えないごみ」などというように分けて捨てていすよね。でも、トンガでは以前の日本のように全部一緒に捨てていす。町の方では缶の分別をしようと、専用のゴミ箱が設置されているところもあります…。

ゴミ処理場は、大きな穴が掘られたようなところに、ゴミ収集車がゴミを捨てていくシステムです。10年前に捨てられたゴミは積み積もって地面と同じ高さになり、草や木やが生えています。実際にその場所に立ち「地面はゴミだよ。」と言われてもわからないくらいです。

→ 周りを見渡してみると、金属やプラスチックを分別しておけるスペースがありました！！でも、使われている形跡が全くない…。

手前のゴミを重機車両が奥へと移動させ、新たなゴミを入れるスペースを確保していくことの繰り返しです。

ゴミ処理場に行って驚いたことは、嫌な臭いあまりしないことです。これは異臭の元となりえる生ゴミが家畜の餌等になりほとんどこのゴミ処理場に来ることはないからこのことです。



日本から！

写真の車に日本国旗が描かれているのがわかりますか？救急車やゴミ等の収集車など、日本から贈られてきた車には日本国旗が描かれています。一年前と比べても、日本国旗の描かれている車を街中で頻繁に見かけるようになりました。日本国旗が目に入ると嬉しくもなり、ほっとする瞬間です。



大家さんと！

日曜日の教会で、奥様がみんなの代表として聖書を読まれた記念に！



↓ ゴミは休日以外毎日、たくさんのトラックや収集車に積まれてここに運ばれてきます。





「トンガ」便り (18号)

続続続 Tonga College (トンガ カレッジ) !



昨年11月、王宮に入る機会に恵まれました！赤いブレザーはKalafitoni校長先生、黒い服は情報のKeio先生で、いつもみんなの写真を撮ってくださいませ。

何度か紹介したTonga Collegeですが、今回は同じ学校で働いている先生達をご紹介します。Tonga Collegeの生徒は男子約900名ですが、それに対して先生方は事務等を含めて約80名です。日本ではあまり見かけない1人2教科担当制です。英語や数学などの通常科目は女性の先生の比率が高く、ラグビーや工業に関する専門科目の先生は男性が多いです。



極上の笑顔♡

英語の臨時採用で学校にきてくださったTomitila先生（中央）の笑顔は本当に素敵でした！



未来の日本語教師！

3人もの日本語教師を目指す生徒が、実習に来てくれました！



↑男性のKiko先生とは引越す前、朝一緒に歩いて学校に行きました。
←全校集会中なのにMiselo先生が携帯で写真を撮りました。
→私の作る卵焼きがPele先生は大好き！



日本語を学んだ卒業生！

「僕、Katsumi（4年前の前任のボランティア）から日本語を教えてもらったよ。」と、卒業生が声をかけてくれました。



「トンガ」便り (19号)

『「トンガ」便り』最終号！

昨年9月よりの『「トンガ」便り』が最終号となりました。ご拝読くださった皆様、ありがとうございました！この『「トンガ」便り』が日本の皆様にトンガを知ってもらう機会になったなら、そしてこれからトンガ等に派遣される協力隊の方々の参考になったなら幸いです。この「幸いです」という言葉ですが、「幸いです。便利です。助かります。ありがたいです。うれしく思います。」という意味を持つ山口県の方言です。これには「幸せが増す。」という意味も含まれています。『「トンガ」便り』を作成していく中で関わってくださった全ての人たちの幸せが増しますように！



仲良し♡

学校で一番仲良しのMiselo先生！卒業式等に伝統衣装を準備してくれたり、花の首飾りをプレゼントしてたりしてくれました！



TongaにあるJICA事務所のスタッフの皆さんです。所長様をはじめ、皆さん気さくで、事務所に行くと必ず笑顔で迎えてくださいました。海外協力隊に参加を考えているそこのあなた！派遣先では、日本人スタッフや現地スタッフもあなたを支えてくれるから大丈夫ですよ。海外だからこそ、困ったときに独りで抱え込まず、信頼できる人に話すことができるって大切ですよ。



↑ Tongaにいる全ての日本語教師が集まるJLTAT

(Japanese Language Teachers Association of Tonga) 会議で行われた書道講座の後、記念撮影しました！
 \ 派遣当初にホームステイした家族の一番上の息子さんが卒業式を迎えました。私の勤務校の生徒だったことと弟みたいだったこともあり、とても嬉しかったです。



日本語教師を支援！

生徒だけではなく、トンガ人の日本語教師の支援に関わる機会を得られたことが、とても嬉しかったです！



→ 教頭先生の学校内外でのパワフルさと存在感は流石でした。
 \ よく挨拶を交わしていた卒業生が写真を一緒に！と声をかけてくれました。この子達の笑顔にも助けられました。



なんと卒業生が！

JICA事務所の安全担当スタッフの方は、Tonga Collegeの卒業生でした。お世話になりました！

